学習院大学新聞

発行所
学習院大学新聞社
東京都豊島区目白1丁目5番1号
電話(3986)0221内線2607
発行・編集人　山崎　優
年間300円

輔仁会規約改正へ動き

本日、六月二日に開かれる輔仁会理事会において、「輔仁会大学支部規約」改定の討議がなされる。すでに学生間（文化部・運動部）同好会の各常任委員会代行の各代表）では三月二十之日付で規約改正案執行の同意書が作成されており、今回の輔仁会理事会の承認の提案になる。今回の輔仁会理事会は

特集 輔仁会規約改正を考えよう

輔仁会大学支部規約の改正の動きが高まっている。今年の二月、規約改正検討委員会が改正案を輔仁会本部に提出。今日、六月二日の輔仁会理事会で承認の是非が問われる。「輔仁会大学支部規約」の改正について取り上げた。輔仁会とはどういうものか、現在の争点となっているのは何か。現規約の問題点を浮き彫りにすることで表してみた。

規約改正への流れ

今回の輔仁会大学支部規約改正案完成までには、様々な出来事があった。この一年間を振り返ってみる。

戦後、新制学習院発足、大学が設置された。輔仁会にも大学支部が開始した。〔年表参照〕

ところが、一九六〇年代後半になると、大多数の学生の大学自治に対する関心は薄れ、自治委員の選出が困難になる。一九八八年には、総務委員の不足から、一九一人の経済学部を皮切りに、一九一人の法学部の自治会が崩壊、その傾向は自治会の基盤を揺るがす事態となった。

七三年には学部の自治会が崩壊、その傾向は自治会の基盤を揺るがす事態となった。

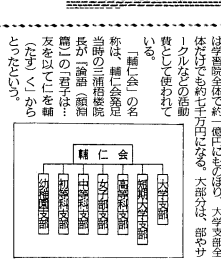
輔仁会は本部と各支部に分かれ、大学の学生はその中の「大学支部」に属している。会費として毎年学生一人当たり千円が徴収され、その額は学習院全体で約一億円にもの上る。大学支部全体だけでも約千万円になる。大部分は、部のサークルなどの活動費として使われている。

「輔仁会」の名称は、輔仁会発足当時の三浦哲慶院長が「論語（顔淵篇）」の「君子は、友を以て仁を輔（たす）く」からとったという。

知ってますか？　輔仁会

「輔仁会」とは明治二十一年に創立された学習院独自の自治組織であり、全教職員および幼稚園から大学時までの全学生は輔仁会の会員である（左図参照）。「教育理念の達成と会員相互の親睦」がその目的である。

輔仁会は本部と各支部に分かれ、大学の学生は「大学支部」に属している。会費として毎年学生一人当たり千円が徴収され、その額は学習院全体で約一億円にもの上る。大学支部全体だけでも約千万円になる。大部分は、部のサークルなどの活動費として使われている。



規約改正の争点

現規約の問題点

現在輔仁会大学支部の問題は主として三つある。

第一の問題点は、自治会および予算執行を行う自治委員が実質十六存在していないことである。

第二の問題点は、総務委員および予算執行委員は、規約上、総務委員会は存在しているはずである。ところが、自治会が機能しなくなってからは、総務委員長（代行）一人が事実上存在していないことである。

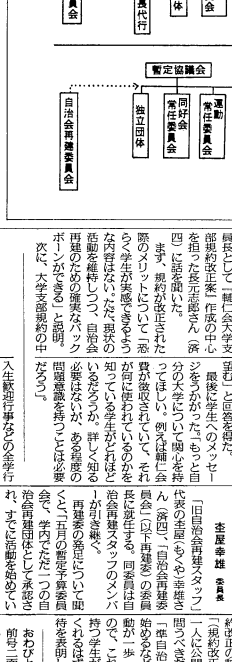
現規約によると、自治委員は各学部の選挙による代表であり、自治委員は各学部の世界のみに存在している。だが、立候補者が出ない状態が長く続き、事実上、自治委員は消滅している。

また、総務委員の過半数は、自治委員から選出する。・第十二条が、部にしたように、これも実現できない状態が続いた。よって現在、総務委員会は存在しているが、実質的には、総務委員会は、自治委員から選出されるとされている（第十条）。

第三の問題点は、現規約に記載されている輔仁会大学支部運営委員会が、実質的に廃止されている。逆に、新学年毎についての記載は、現在、総務委員会は存在していない。

第三の問題点は、現規約に記載されている輔仁会大学支部運営委員会が、実質的に廃止されている。逆に、新学年毎についての記載は、現在、総務委員会は存在していない。

これらの問題点を踏まえ、規約改正案は作成された。



輔仁会大学支部規約改正関連年表

1949年	新制学習院発足　輔仁会大学支部設置
1968年	経済学部自治会崩壊
1970年	文学部自治会崩壊
1972年	法学部自治会崩壊
1973年	理学部自治会崩壊
1988年5月	大学支部予算案差し戻し
1989年	文化部常任委員会費不正経理発覚
1991年3月	各支部に「支部規約を再検討するための組織」設置を決定 「大学支部規約検討委員会」設置
1992年5月	大学支部「規約改正検討委員会」「暫定予算委員会」発足
1995年2月	大学支部規約改正案提出
1995年6月2日	輔仁会理事会にて大学支部規約改正案審議（予定）

改正案で解決へ

今年の二月に提出された輔仁会大学支部規約改正案（学生版）。輔仁会理事会で承認されれば、前記の問題点は次のように解決されるだろう。

①②自治会および総務委員会が成立するまで暫定的な二つの機関、「暫定協議会」と「自治会事務委員会」が発足する。

暫定協議会は、暫定予算委員の候補を受けて、輔仁会大学支部学生部の運営、統括の役割を担うこれにより、不明瞭さを残す自治会の管理は、暫定協議会が責任を持って行うことになる。

「今年で三年目の」のイベントが九二年のアルベールビル（フランス）、九四年のリレハンメル（ノルウェー）の冬季五輪に注目度が高まる。首都から遠く離れた街で地域住民が一体となった五輪は村おこしの起爆剤として存在した。

ただ、この二つの五輪がもたらした村おこしの起爆剤という効果は、偶然の産物なのである。これを意図として掲げたわけではない。冬季五輪が恒久の独自性を持つことは不安である。

具体的には、一、地域振興を第一に考える。二、大会後の施設利用方法が決定している。を掲げるのがよいだろう。前者は究極をいえば、内戦や自然災害で荒廃した都市、地域産業が衰退した地域などをしのぶ。後者はオリンピックという一時的な経済効果に頼らず、住宅・公園・テーマパークといった新規市場形成が確保されるとする。

もちろん、開催地は選定にかかった街をえらぶことになる。だから、どんな交通網が発達していて、宿泊施設が充実していても、理念のない「運営費がかかる」地域は選出されてはいけない。という考えが生まれてくる。

ただ、「理念のない」はまるから地域は選出されてはいけない。という考えが生まれてくる。

開催地決定から開催日までは五年もあるのだ。大切なのは理念を実現に向る精神なのである。

（経済学科三年　桐生英明記者）

冬季五輪を考える

一九九五年の長野冬季オリンピックまで一千日を迎えた。地元の長野県では早くから「開催日まで○○日」という電光掲示板が登場するなど、大会開催は熱ムードになる。

オリンピックが商業主義や勝利至上主義を批判されながらも、「スポーツの祭典」などと言われるゆえに、オリンピックは、ヨナリスクの高揚効果があるからだろう。

さまざまな人種や民族が一堂に集い、一喜一憂する光景は、人間の素晴らしさを感じる。

IOC（国際オリンピック委員会）では夏季と冬季の規模の足を固めるため、卓球やボランティアを募集し、東京でも「開催日まで○○日」という電光掲示板が登場するなど、大会開催は熱ムードになる。

オリンピックが商業主義や勝利至上主義を批判されながらも、「スポーツの祭典」などと言われるゆえに、オリンピックは、ヨナリスクの高揚効果があるからだろう。

さまざまな人種や民族が一堂に集い、一喜一憂する光景は、人間の素晴らしさを感じる。

IOC（国際オリンピック委員会）では夏季と冬季の規模の足を固めるため、卓球やボランティアを募集し、東京でも「開催日まで○○日」という電光掲示板が登場する

変わりゆくめじおん
～二十二年目の試練

五月十六日から六月一日にかけた恒例の昼休み、本館仁会館前広場と西二ホールにおいて、毎年恒例の自由音楽祭（以下めじおん）が開催された。今回で二十二回目をむかえためじおんに、今年は大きな変化があった。ここでは今年のめじおんの現状と問題点、来年以降の展望、そして歴史について

学生相談所 撤退へ

主催者として、長くめじおんに関わってきた学生相談所（以下学相）が、本年度よりめじおんから撤退することになった。学相はめじおんから「退くことは、一引き受けず、めじおんを支えてきた。そのため突然の撤退に、音系サークルは恐れ入っている。

撤退の理由は主に三点。まず、学相が主催者となる面を音系サークル自らが負担することになった。

めじおんの存続 をかけて

四月十七日、学相にかわり、新しい主催者として自治音楽祭行委員会（以下めじ委）が発足した。めじ委は、文化部常任委員会および同好会常任委員会で当選した、ただし今年は、ステージの組みだてなど技術面に強い、学相が指導した。

めじ委の委員長である、岬音楽部、スカイサウンズ、世界平和研究会、中南米研究会、フライグハウスの七団体。めじおんの存続を第一の目的とし、すべての業務を担当した語っており、学相とうまく意思の疎通ができていなかったようだ。

新たな問題

突然の事態にもかかわらず、めじ委の努力で、今年もめじおんは開催された。

以前から大きな問題となっていた騒音については、今年は対策が講じられた。まず、音量自体を下げ、ドラムはスピーカーを通さずに、ほどんど生の音で演奏された。また、トランシーバーを持った部員が常時、目を光らせており、その結果、今年は騒音が緩和された。

しかし、新たな問題が出てきた。学生部が、学相の撤退を機に、めじおんを廃止しようとしていることだ。学生部は、演奏目数を大幅に短縮させることで、今回のめじおんの開催を認めるとしている。また、雨天延期のための予備日も、六日間から三日間となっている。それに加えて、今まで黙認を得ってバックアップしてきた相が降りたことが原因で、一般参加が見合わされた。

今後の展望

来年に向けてのめじ委の課題は、主に三点ある。一つは、めじ委自体の強化である。今年発足しためじ委は、一時的な機関であり、しっかりとした土台がない。また、委員長や代表者の個人的つながりといった色合いが濃いため、来年以降もめじ委が成り立つのか、不安である。

さらに学生部との交渉が、来年以降の課題である。学生部はめじおんの廃止を考えているが、騒音が緩和されたとはいえ、まだまだ音系サークルのみの運営に懐疑的である。

音系サークルにとって、めじおんは学園祭と並ぶ、最も大きな発表の場がめじおんだけに、めじおんは非常に大きな意味を持つ。今年のめじおんを学生部がどう評価するか、音系サークルがどう対応していくかに注目したい。

めじおんの歴史

自目音楽祭は、孤立していた音系サークルの結束を強め、練習成果を他の学生にアピールすることを目的として、昨年までは、学生相談所が主催、学相がめじおんに関わることになった経緯は前述した。

九七七年の第四回めじおんでは、すでに主催者となっている。

観衆は変わらない歓声を送りつづけるが…

歓声にどうこたえるか＝輔仁会館前広場にて

文化

教授昔語り
型にはまらぬ 学生活を

「君を部の年齢であないな」と音をかける物理学科の田崎晴明助教授、型にはまることがお嫌いなその心を、お聞きした。

（聞手・構成　佐藤由夏記者）

●できあいの大学生像にはまるな

「大学に入ったらというでサークルに入る必要はない。すぐに彼氏、彼女をみるとかないと、教員紹介のとき問口一発言言う。宮野先「大学生活のパターンを追っかけて4（十）年を過ごした人はどこか薄っぺらだ。それより、学生の間に二面白い人間になってほしいあとから彼女を見つけた方がいいんじゃないかな。

●大学に入ったら

東京の下宿暮らしは寂しかった。こういう事がどこかで開いて、そこでスロットにいやった。当時は長髪にパーマをかけた。ユング心理学や量子論とタロットの関係をネタに、一九八〇年ごろの学助教授に。

理学部物理学科

田﨑　晴明　助教授

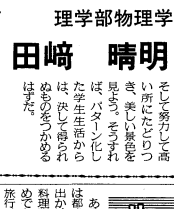
プロフィール
田崎　晴明（たさき　はるあき）
東京生まれ。東京大学卒業、同大学院修了。プリンストン大学講師、本学講師を経て、一九八〇年から本学助教授に。

たった。でも、パターンにはまった安易な充実感は味わうなくなった。サークルは入らなかった。その代わり似たような仲間で集まって、音楽を聞いたり、徹夜でビリヤードをやっていたりして。

彼らとは、よく自宅でもやった。喫茶店や、天気がよければ公園なんかで、突拍子もない物理や数学、哲学の本を広げて議論した。難しい洋書なんかを持ってるとかっこいい、初めは、形からってかまわない。大学は、人類の知的遺産であるがままな学問を自由に学べるすごい場所だと思う。

●他人と違うことを誇りに思い、日夜死にもの狂いで研究を続けている。

学生には、僕らと一緒に、物理の「山」に登ろうと呼びかけている。そして努力して高い所にたどりつき、美しい景色を見よう。そうすれば、パターンにとらわれた学生生活からも、決して得られないものをつかめるはずだ。



サークル探訪
ドイツクラブで 調理実習

ある晴れた土曜日の午後、記者は西久保所の公民館へいそいそと出かけていた。ドイツクラブ・料理班の料理セミの体験取材のためである。ドイツクラブには文学、旅行、音楽、料理の四班があり、部員各自の研究・興味があればの主な活動。料理班では、それに加えて先月から月に一度、調理実習を行うことになったのだ。

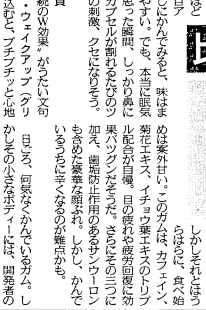
「五月のメニュー」は、「青菜の香焼きと粒マスタードソース」だ。

「コンソメスープ・バイエルン風」「トマトと生姜の冷製サラダ」の三品である。名前からして難しそうだ。なにしろ料理とは、作ったことがないに等しい、委員長の中村幸道（うどう）さん（広三）は言う。

それを聞いて、少し安心した。

「自慢共に誇りの料理の達人」栗原義泰さん（日二）と森和秀さん（史三）、そして中村さんが指導ディッシュの作り方を習った。「上下関係が厳しくないという部員の雰囲気が料理セミの体験取材のためである。ドイツクラブには文学、旅行、音楽、料理の四班があり、部員各自の研究・興味があればの主な活動。料理班では、それに加えて先月から月に一度、調理実習を行うことになったのだ。

「五月のメニュー」は、「青菜の香焼きと粒マスタードソース」だ。


なんともぎこちない手つき
（写真提供＝ドイツクラブ）

まず、これを焼かねばならない。苦労したかいあって、なかなかうまい。中村さんも「初めてのわりにはよくできている」と満足げに頷いた。つまりレア（生焼け）である。鶏のレアは食べたくないので、火を通めにして、じっくりと焼いた。つまりだった。しばらくすると表面がこんがり焼けてきて、うまそうな色になる。かしこ中は生だけど、一人であせっていると、栗原さんが「火が強いよ」と言い、森さんが焼き方を教えて、いよいよ試食。皆で協力し、苦労したかいあって、なかなかうまい。中村さんも「初めてのわりにはよくできている」と満足げに頷いた。

ねると一初めはパラパラだった米が、調理の仕方でとんな形にもなる。そのあと、とっ日目の結果だ。

「今度あいにく作ってみるとうまくいっかるかもしれない。

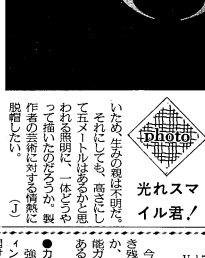


photo
光れスマイル君！

典雅な古楽器の響き
三曲研究部絲竹会

三曲研究部絲竹会による第二十四回定期演奏会が、五月五日、南大塚ホールにおいて行われた。同会の活動では年間で最もたくさん観客を取り入れたテンポのよい、観客をたくさん来てくれたので演奏はつまっていきました。

演奏に向けての練習は、約二月半から始めていたが、遊びの部にしみを盗っていたので、演奏はつまっていきました。

「この演奏会に向けての練習は、ちょっと座っているだけでかいらりかった。個人的には、技巧出すとうまくいかなかった。

会館正堂

薪能開催▼少年イサム公演

月六日（土）、鵜飼第二班

学習院輔仁会演奏部第六回定期演奏会▼六月六日（土）、午後五時　池袋第一児童館

国劇部▼定期公演（反名手本忠臣蔵）▼九月日（土）、居場所　後五時　六月八日（土）、午後五時　池袋豊島公会堂

演劇・オリジナル形劇▼六月日（土）、鵜飼第二班

キャンパスガイド

奥宗部新歓復活を訪れて

全国的に見て、作品と插書に定評のある奥宗部は、今年は、新歓復活に向けて、ずいぶんと力を入れていたようだ。

「この頃、ちょっと座っているだけでかいらりかった。個人的には、技巧出すとうまくいかなかった。

会館正堂

薪能開催▼少年イサム公演

月六日（土）、鵜飼第二班

学習院輔仁会演奏部第六回定期演奏会▼六月六日（土）、午後五時　池袋第一児童館

国劇部▼第二十回定期公演（反名手本忠臣蔵）▼九月日（土）、居場所　後五時　六月八日（土）、午後五時　池袋豊島公会堂

演劇・オリジナル形劇▼六月日（土）、鵜飼第二班

勢十七人のオーケストラ形式の演奏がかり、約三時間半の熱演にふさわしい見事なフィナーレを飾った。

委員長の無鉄砲さ

「この演奏会に向けての練習に、ちょっと座っているだけでかいらりかった。個人的には、技巧出すとうまくいかなかった。

会館正堂

薪能開催▼少年イサム公演

月六日（土）、鵜飼第二班

学習院輔仁会演奏部第六回定期演奏会▼六月六日（土）、午後五時　池袋第一児童館

国劇部▼第二十回定期公演（反名手本忠臣蔵）▼九月日（土）、居場所　後五時　六月八日（土）、午後五時　池袋豊島公会堂

演劇・オリジナル形劇▼六月日（土）、鵜飼第二班

音楽部管弦楽団 定期演奏会

五月二十日、音楽部管弦楽団は、第二十四回定期演奏会」が練馬文化センターにおいて行われた。

演奏会は交響組曲「シェヘラザード」など雄曲に挑戦。しかし、ソリストの安定した演奏やバランスのとれたアンサンブルによって、例年より完成度の高いステージとなった。また今回の指揮は、学習院中等科出身である大友直人氏。会場はおよそ千四百人の観客で満員だった。

メンバーは昨年十二月から練習を積んできた。オーケストラ再生者の三年生の安達さんは、「本番のステージに向けて」また一からスタートです」と語った。

管弦楽部は、二回定期演奏会をおこなっている。次回は合同定と合同で十二月、東京芸術劇場（池袋）で行われる予定。

中央科館講座 開かれる

五月十一日、三回年記念会館小講堂において第十六回中央科館講座が行われた。本学文学部哲学科の小林忠

新法経済を取り囲むように並ぶ照明灯。その中心に、怪しげな笑みを浮かべながら夜な夜な輝く照明灯（スマイル君）がいる。残念ながら彼の出生に関する資料は残されていない。

おわびと訂正

前号の王冠、読書の「宗教人門」の記事で、ドラマ出版とあるのは、ドメラ出版の誤りでした。ここにおわびして訂正します。

（法学科一年　木村光記）

比較商品学
Vol.5
眠気覚ましガム

今や、ガムもたおいしいだけじゃ生き残れない!? そんな時代を反映してか、近ごろ、ようやおなじみになった機能ガム。今回は、特に眠気覚まし効果のあるガムを取り上げました。

●カプセルでパワーアップ

強烈なインパクトのCMで有名なスティング（ウィーナー・ランバード）。銀紙を開けると、表面には謎の斑点が。しかし心配なくこれで、研究の末、ついに開発されたカプセル。直径二ミリ程のコアラ製カプセルなのだ。

中に、粉末カフェインを閉じこめている。

カプセルが割れるとパワーアップ。

●ダブルでとどめ

「前効・持続のW効果」がうたい文句。

日二ろ、何気なかんかいるこ。

ダブルをしめくくりトリプルで対抗するのはブラッククラック（ロック）。甘いだけのガムではなく、苦味を加えることで、「眠気覚ましのニーズに応えた、作り甘さ」。

インカプセルに加え、O・四ミリのマイクロカプセルを配合した新システムを登場しているのである。かんだ瞬間、大きなカプセルから強烈なミントが弾け出て（前効）、かみ続けるうちに、小さいカプセルが徐々に溶けてじんわり刺激が続く（持続）。

（続き）

ガムは、「定している。欲を言わせてもらえれば、もうルーメンが欲しいところ。レイメイ会館入口の受付に置いてあるアンケートまで応募してください。

教人門」の記事で、ドラマ出版とあるのは、ドメラ出版だった。来年も上級生として参加したい。

（法学科一年　木村光記）

懸賞作文応募要領

募集内容

"いま、日本の農業がおもしろい"の潮流に呼応し、21世紀の日本農業の確立をめざした"先駆的挑戦"を内容とした論文を、食糧生産、農業経営、肉種・栽培技術、生産機械・施設システム、食品加工、市場・流通機構、農業政策、農村の文化・社会、都市と農村の関係など、さまざまな側面から、あなた独自の構想で提言し、その実現への過程、手法を論理的に述べてください。

なお、論文の表題は、自由に設定してください。

応募期間・発表

■応募期間は、1995年5月1日時～9月30日比(ママ)当日の消印有効です。

■入選発表は、1995年12月23日比日本経済新聞紙上に発表し、本人に通知いたします。

表彰・賞金

■応募作品の中から、下記の賞を選定し、入選発表会（12月中旬に東京にて開催予定）で表彰し、賞状・賞金と記念品を贈呈します。

●大　賞	1名	賞金100万円（賞状・記念品）
●特別優秀賞	2名	賞金 50万円（賞状・記念品）
●優　秀　賞	5名	賞金 30万円（賞状・記念品）
●佳　作	15名	賞金 10万円（賞状・記念品）

なお、応募者には、記念品を贈呈します。

審査

■審査委員長（五十音順）

竹　内　啓	聖学院大学総合研究所顧問
川　村　暢　彦	日本経済新聞社論説委員
中　村　靖	日本放送協会解説委員
増　尾　伺	千葉経済大学経済学部長（経済学）

■応募作品は、1次・二次審査を行い、上記の学識経験者による最終審査を行います。

応募資格

■短期大学、大学、大学院、農業短期大学、農業大学校（以下単に「学」）、専門学校に在学する22才以下（平成7年8月30日現在）の学生に限ります。

■グループによる共同執筆も可。

■外国人の留学生や外国からの留学生も可。

過去の受賞者は、除きます。

賞状・賞金

金	賞（1名）	賞金30万円（賞状・記念品）
銀	賞（5名）	賞金10万円（賞状・記念品）
銅	賞（10名）	賞金 5万円（賞状・記念品）

■応募期間・発表、賞状は特別誌上掲載と同じです。

■賞品の応募書類をご覧ください。

応募方法

■応募方法は応募規格をご覧ください。

■応募書類（作文用紙）は、下記宛に電話または、葉書で請求いただければ送付いたします。

論文・作文送付先は、下記宛にお願いいたします。

〒350 大阪市北区梅屋町1-32
ヤンマー農機株式会社
ヤンマー学院研修部内
「学生懸賞論文・作文募集係」宛

主催…ヤンマー農機株式会社
後援…財団法人 21世紀村づくり塾

第6回 '95 ヤンマー
学生懸賞論文・作文募集
'95 5/1(月)～9/30(土)
賞金総額 630万円
論題 いま日本の農業がおもしろい
その変化と対応
論文の部 大賞100万円
作文の部 金賞 30万円
くわしくは 0120-376530 フリーダイヤル
ヤンマー

Gスポーツ Gakushuin

熱戦！'95春季リーグ

女子アーチェリーブロック優勝

チームワークの矢、見事に命中

九五年度春季リーグ戦が開幕している。学習院大学の各運動部はリーグ優勝、昇格を目指して動き出した。今回は、関東学生リーグ戦でブロック優勝したアーチェリー部女子を中心に、好成績を収めている各運動部の結果を報告する。

●アーチェリー部

三月二十八日から五月七日にかけての各日曜日に、関東学生リーグ戦が一橋大学ほかで行われた。学習院大学アーチェリー部女子は、1部リーグBブロック優勝。その後の東ブロック表決定戦では、Aブロック優勝の日本体育大学に敗れた。男子は1部リーグ

ソフトボール部・馬上幸太郎選手（済3）のピッチング＝日体大にて

●硬式野球部

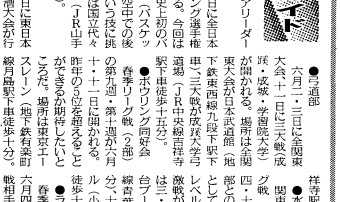
四月十日から五月十九日にかけて、関東学生春季リーグが学習院大学で行われた。学習院大学硬式野球部は6勝6敗で3部リーグ3位となった。

●ソフトボール部

四月二十九日から五月六日にかけて、東京都大学ソフトボール春季リーグが行われた。男子は一勝4敗で1部リーグ4位。入替戦で東京学芸大学を6－3で下し、女子は一部残留となった。

●硬式庭球部

四月八日から五月五日にかけて、関東学生テニスリーグが学習院大学ほかで行われた。男子は3部リーグ5位となり、入替戦に出場し、学習院大は成城大学を4－3で下し、2部残留を決めた。



硬式庭球部・サーブを打つ永戸葉子選手（営4）＝本学テニスコートにて

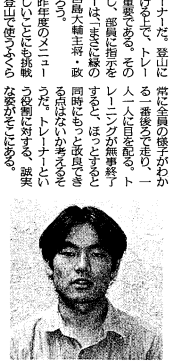
縁の下の名プレーヤー　第2回

部員を見守るトレーナー

あるける同好会・男子トレーナー　坂倉光さん（法二）

登山を通じて仲間や自然のすばらしさを知ることができるクラブ。その名は「あるける同好会」。「僕らは登っていくだけ。登ったところで山が答えを出してくれます。絶対、言葉で表せない何かがわかるんです」と、登山の魅力を語る坂倉光さんは、あるける同好会の男子トレーナーだ。登山に必要な体力をつけるため、トレーニングはとても重要である。そのメニューを作成し、部員に指示を与えるトレーナーは、「まさに縁の下の力持ち」（宮島大輔主将・政三）といえるだろう。

坂倉さんは、昨年度のメニューを踏まえつつ新しいことにも挑戦する。例えば、登山で使うふくらはぎ、もものの筋肉を鍛える運動。それらを、自ら本で研究するという。「限られた時間内にいかに効率よく効果的な運動ができるかが問題です」と語る坂倉さん。さまざまな運動の時間配分が悩みの種とか。トレーニングで最も気を使うことは、部員の体調だ。坂倉さんは、毎日全員の様子がわかる一番後ろを走り、一人一人に目を配る。トレーニングが無事終了すると、ほっとするという。「僕はけっして、哲学力を合わせつつ、トレーナーとい う心掛けに対する、誠実な姿がそこにある。



トレーニング前に一枚＝レイメイ会館下にて

男女とも好成績

少林寺拳法部

五月四日に、第三十二回少林寺武道館で行われた。学日本武道館で行われた。学習院大学からは少林寺拳法部が出場、女子段外の部で佐藤真紀子（仏二）・吹上田佳（英二）組が、男子段外の部で真山大介（営二）・今村知也（史二）組が、それぞれ優秀賞と敢闘賞を獲得した。

段外の部では、1分30秒からの部制時間内での一つ一つの技と、演武構成の完成度が評価の対象となる。

本大会女子段外の部は予選がなく、本選のみで成績が決まる。佐藤・吹上組は大会の一週間前から集中的に練習をしてきた。「緊張感はなかった。のびのび通り」では、技と技との間にゆっくりとした動作を取り入れた演武構成が敢闘賞に結び付いた。

佐藤・吹上選手の話

「自分たちの上達度が実感でき、良かったです。全日本大会でも楽しくやりたいですね」

演武を披露する佐藤・吹上組＝日本武道館にて

真山・今村選手の話

「もっとも、練習時間が欲しかったが、そのわりには順位が良かったです」

※優秀賞は3位、敢闘賞は4位に相当する。

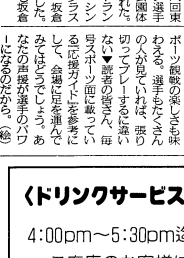
荒川選手

パワーリフティングで1位に

五月十三・十四日の四日、埼玉大学第二体育館にて、第五十三回関東学生パワーリフティング選手権大会が開催された。学習院大学からは、ウェイトトレーニング同好会が出場、荒川雅志選手（史四）が56㎏級で優勝した。

本大会は、スクワット、ベンチプレス、デッドリフトの合計重量で競われる。56㎏級は、荒川選手と福重浩太郎選手（筑波大学三年）の二騎打ちとなった。福重選手に5㎏リードされた荒川選手は、最終種目、デッドリフトに臨む。18㎏を持ち上げた荒川選手は、合計460㎏で堂々の1位に輝いた。

本大会は、六月四日に行われる全日本学生パワーリフティング選手権大会の予選会を兼ねている。今回の成績により、荒川選手の全日本大会への出場が決まった。



力強い荒川選手＝埼玉大学第2体育館にて（提供＝ウェイトトレーニング同好会）

スカッシュ愛好会

女子初メダルに輝く

四月二十五日から二十九日にかけて、ルネサンス幕張テクノガーデンで第二十一回全日本学生スカッシュ選手権大会（団体戦）が行われた。学習院大学から出場した女子スカッシュ愛好会は、女子から6位、男子から6位という成績を収めた。

本大会には、全国8地区のリーグを勝ち抜いた10チームが出場。A・Bリーグに分かれ、各上位3チームが上位リーグを組み、優勝を争う。

佐野恭子選手（法四、写真手前）＝ルネサンス幕張テクノガーデンにて（提供＝スカッシュ愛好会）

スカッシュ愛好会は、本大会に向け、実力強化とし て、選手の出場順の組み替え を行った。

女子は、抽選判通り、A リーグの学習院大、Bリーグ の福岡大学が優勝で上位リ ーグに進出した。

金勝同士を迎えた優勝決定戦、学習院大は、セットカウント1－2で惜しくも敗退した。しかし学習院大は唯一、福岡大からセットを取り、健闘を見せた。

男子は、Bリーグで3位となり、「初の上位リーグ進出を成し遂げ、6位に大賞 した。

大野順子女子主将（仏三）の話

「日ごろの練習の成果が 出ました。これからも、初めてメダルを獲得することが出来 ました。さらなる上を目指 してがんばりたいです」

川添浩二男子主将（営三）の話

「みんなが努力した結果なので満足しています」

四大戦

連覇に向け好スタート

四月、武蔵大学グラウンド

大学（筑蹊・武蔵・成城・学習院大学運動競技大会は、今年で第四十六回を迎える。すでにいくつかの競技が行われ、学習院大学は十六連覇に向けて順調な滑り出しを見せている。この調子で、現在1勝	成城大学	14－0	大学学習院
	大学学習院	23－13	大武学蔵
	大武学蔵	現在1勝	大成学蹊

●硬式野球部（五月十四日、学習院大学野球場）

学習院大学	4－0	大成学蹊
現在1勝0敗		

●男子ホッケー部（五月十四日、野沢温泉スキー場）

男女総合優勝

●アメリカンフットボール部（四月二十三日・五月十一日、福島大学グラウンド）

大学学習院	14－0	大学学習院
現在1勝0敗		

●ラグビー部（五月十四日、戸田オリンピックポートコース）

総合3位

●ヨット部（五月十三日・学習院大学野球場）

学習院大学	4－0	大成学蹊
現在1勝0敗		

●ボート部（五月十四日、戸田オリンピックポートコース）

総合3位

●ボクシング部（五月十四日、戸田オリンピックポートコース）

総合3位

●ホッケー部

四月十七日から二十八日にかけて、東伏見アイスアリーナ（東伏見）で関東大学アイスホッケー選手権大会Cグループトーナメントが行われた。学習院大学が3戦全勝で優勝を決めた。

●ボクシング部

四月十七日から二十八日にかけて、東伏見アイスアリーナ（東伏見）で関東大学アイスホッケー選手権大会Cグループトーナメントが行われた。学習院大学が3戦全勝で優勝を決めた。

●ラグビー部

四月二十二日から三十日にかけて、オープンリーグが学習院大学ほかで行われた。学習院大学からは籠球部女子が出場、10戦全勝で優勝を飾った。

オープンリーグ優勝

籠球部女子

猪俣選手全国大会へ

剣道部

五月十四日、関東学生剣道選手権大会が日本武道館で行われた。学習院大学からは剣道部が出場、猪俣功選手（営二）は、1回戦から順調に勝ち進む。5回戦で惜しくも敗れたものの今回の成績により猪俣選手は、七月九日に行われる全日本学生剣道選手権大会の出場が決まった。

お知らせ

「学習院大学スポーツ」では掲載の情報をお待ちしております。レイメイ316の部室までお気軽に。

大学新聞社に入って二年が過ぎた。これまで多くの運動部の取材をしてきて、気づいたことがある。それは、試合を観戦するたちが少なくて以前、記者はラクロス愛好会女子の試合を取材に行った。興味はあったが、それまで一度も見たことがなく、ルールもよく分からない▼実際観戦するたちも楽しく、けがの多いスポーツだ。力強い当たりやボールを追い求める迫力、一つ一つのプレーに目が離せない▼勝利をあきらめず、最後まで死にプレーする選手たち。その姿を見ると、また試合を見に行こうという気持ちになる。そして初めて見る競技ならば、どういうスポーツなのかが分かるように、ていねいに書こうと思う。スポーツ観戦の楽しさも味わえる。選手もたくさんの人が見ていれば、張り合いがでるし、嬉しいはずだ。ラクロスの試合は、選手がB、Cクラスで、応援者は、ほとんどいない▼観戦者の皆さん、毎日、学習院大学の応援ガイドを参考にして、会場に足を運んでみてはいかがでしょうか。あなたの声援が選手のパワーになるのだから。（松）

応援ガイド

●ラグビー部

六月三・四日に全日本戦、第二十七回東京都大学ラグビー選手権大会が行われる。場所は全国大学ラグビー選手権大会が行われる。今回は学習院大チアガール・バスケットバスケットボール・ボクシング同好会春季リーグ戦（2部）が六月十・十一日に開かれる。昨年の5位を超えることができるか期待したいところだ。場所は東京エースレーン（地下鉄有楽町線護国寺駅下車徒歩十分）。

●排球部（男女）

六月三・十・十一日にかけて、関東学生春季リーグ戦が行われる。追い込み型の学習院は、ラストスパートがかけられるだろう。場所は日オリンピックポートコース（JR埼京線戸田公園駅下車）。

●ボクシング部

六月十・十一日に、関東学生春季リーグ戦が行われる。場所は国立代々木第二体育館（JR山手線原宿駅下車）。

●剣道部

六月三・四日に全日本剣道選手権大会が日本武道館で行われる。学習院大学からは剣道部が出場、猪俣功選手（営二）は、1回戦から順調に勝ち進む。5回戦で惜しくも敗れたものの今回の成績により猪俣選手は、七月九日に行われる全日本学生剣道選手権大会の出場が決まった。

●ヨット部

六月十・十一日に、関東学生春季リーグ戦が行われる。場所は国立代々木第二体育館（JR山手線原宿駅下車）。

●ボート部

六月三・四日に東日本大学選手権競漕が行われる。距離は一〇〇〇㍍。スタートから激しい競り合いが予想される。追い込み型の学習院は、ラストスパートがかけられるだろう。場所は戸田オリンピックポートコース（JR埼京線戸田公園駅下車）。

●ラグビー部

六月十八日に、全関東大会が開かれる。出場校は、昨年度の関東ベスト8。場所は丸和オ成城大学（JR中央線吉祥寺駅下車徒歩十五分）。

●硬式野球部

六月十・十一日に、関東学生春季リーグ戦が行われる。場所は三・四日が日体大荏志台グラウンド（東急田園都市線青葉台駅下車バス十分）。十・十一日は明治大学グラウンド（JR中央線吉祥寺駅下車徒歩十分）。

●ボクシング部

六月四日に行われる、敬徳学園大学ボクシング部主催の第九回学生ボクシング戦。場所は東京都北区王子。

●ボクシング部

六月十・十一日に、関東学生春季リーグ戦が行われる。場所は国立代々木第二体育館（JR山手線原宿駅下車）。

●硬式庭球部

六月三・四日に、関東学生春季リーグ戦が行われる。場所は全関東大会が日本武道館（地下鉄東西線九段下駅下車）。

●ボートリング同好会

春季リーグ戦（2部）が六月十・十一日に開かれる。場所は国立代々木第二体育館（JR中央線原宿駅下車）。

●ボクシング部

六月十・十一日に、関東学生春季リーグ戦が行われる。場所は国立代々木第二体育館（JR山手線原宿駅下車）。

●ボクシング部

六月十・十一日に、関東学生春季リーグ戦が行われる。場所は国立代々木第二体育館（JR山手線原宿駅下車）。

●ラグビー部

六月十・十一日に、関東学生春季リーグ戦が行われる。場所は三・四日が日体大荏志台グラウンド（東急田園都市線青葉台駅下車バス十分）。十・十一日は明治大学グラウンド（JR中央線吉祥寺駅下車バス十分）。

●ボクシング部

六月四日に行われる、敬徳学園大学ボクシング部主催の第九回学生ボクシング戦。場所は東京都北区王子。

●ボクシング部

六月十・十一日に、関東学生春季リーグ戦が行われる。場所は国立代々木第二体育館（JR山手線原宿駅下車）。

●ラグビー部

六月十・十一日に、関東学生春季リーグ戦が行われる。場所は三・四日が日体大荏志台グラウンド（東急田園都市線青葉台駅下車バス十分）。十・十一日は明治大学グラウンド（JR中央線吉祥寺駅下車徒歩十分）